

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所理念を職場内に掲示し、ケア会議での確認や日常業務を通じて、理念を職員間で共有して実践につなげている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の人々やボランティア団体等受け入れるなどの交流をしてきたが、近年は限られた程度しか参加できていない。地域のお祭りには利用者が参加して、交流を深めた。	当事業所と小規模事業所が一体となって、地域の福祉、介護を担っている。地域との交流は、交流機会を増やせるように努めていただきたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議を開催した際には、事業計画の進捗状況・利用者の生活状況報告をし、運営委員との意見交換をした内容をケア会議で報告し、サービス向上につなげている。	会議を定期的に行い、会議での意見やアドバイスを活かし、サービス向上につなげるよう努力を望む。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町及び包括支援センターとの連携を一層強化し、利用者の状況を共有しサービス向上に努めている。	連携をさらに深め、地域支援会議での意見交換等を行い、地域のケアサービスがより良い方向になるよう努めてほしい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	拘束は、開設当初より一切無い。身体拘束防止委員会や管理者会議で常に確認して排除している。玄関施錠もできる限り開錠に努め、訪問者も含め容易に出入りができるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全職員での研修会、拘束防止委員会を定期的に行い、確認を行っている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のケア会議、小規模との全体会議の際に、について職員間で確認高齢者虐待防止法し徹底している。平成30年10月より義務法の基、身体的拘束予防の適正化のため対策委員会を実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価、確認表を用いて研修に努め、拘束防止委員会で協議している。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者及び職員は、研修会等で制度について学び、理解に努めている。現在、制度利用対象者及び必要度の高い人はいない。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用相談の段階での説明を十分にいき、契約にあたっては、手続きの文書にて家族や利用者の十分な理解を得て契約を結んでいる。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の来訪時や行事開催等で利用者・家族の意見や提案等を聞く場を設けて、そこでの意見等をケア会議等で話し合い、運営に反映できるように努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者家族に作成したアルバムを定期的に送付し、日々の様子を伝えている。家族の行事参加はできていないが、意見を反映するよう努めている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的(月1回)に職員会議やケア会議を持ち、毎朝のミーティングで意見を出し合い、共通認識に立ち、現場に反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の勤務状況を管理し、早・遅出や夜勤帯の勤務体制整備など、シフト制の整備を行っている。また、処遇改善加算金等を活用し、給与水準の引き上げを行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者と職員の面談を密にすることにより、職員個々のスキルアップと共にサービスの向上、内容の充実を図っていく。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回の事業所内研修を実施している。また、各種研修会の参加や資格取得に積極的に取り組むことができるよう参加費用を含めて支援している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部研修への積極的な参加は徐々に行っているところであり、会議の中で研修内容を職員間で情報提供し、意見交換を行っている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現状では同業者との交流は見送っているが、必要の都度連絡を取り合っている。環境が改善すれば、積極的に交流の機会を設けたい。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事やおやつなど職員も一緒にとり、レクレーションや行事も一緒になって楽しめるよう努めている。果物収穫や洗濯物の整理と、日常に近い生活環境の中、支え合う関係を構築している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の夏お祭り、盆踊りに参加でき、交流を深める場ができてきて、利用者も楽しんでいただく事ができた。	利用者の負担とならないよう、今後も続けて行ってほしい。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今までの生活歴や参加してきた社会活動を把握するように努め、家族の意向も踏まえた中でサービス計画をたて、その実行を図っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケア会議で個々の状況を話し合いながら情報を共有し、介護計画に取り入れて実践している。	現状を続けていくよう努めていただきたい。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の介護についてチェック表を用いた管理をしており、短期目標のみではなく、介護全般についても把握できる仕組みを取り続けている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護サービス状況等の支援経過や記録の申し送りにより、職員間で情報を共有、実践し、介護計画に反映している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	記録を実践しており、職員間での情報共有、介護サービスの実践となっている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	病院への通院など、職員が送迎し診察を受け、本人やご家族の不安を解消できるような取り組みを行っています。健康で安心して生活できるよう医療との連携を図っている。	現状のサービスを続け、新たなニーズが生じた場合は柔軟な対応をしていただきたい。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	野菜作り、施設周りの環境整備等、地域と密着した活動をしている。また季節に応じた催しを行い、楽しんで生活できるよう工夫をしている。	現状化では地域と密着した充分な努力をしているが、今後期待したい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	通院者も多くおり、かかりつけ医と十分な連携をとりながら適切な医療が受けられるよう努めている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の入院した場合は安心して治療に専念できるよう病院への見舞いや医師との情報交換や相談を綿密に行い、早期に退院できるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後も医療機関への情報提供を含め連携を継続し利用者の安心、家族への連絡を行うなど、適切な処置、支援が行えるよう努めていく。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所前に重度化した場合の事や終末期における方針について、ご家族に理解していただき入所していただいている。身体的重度、終末期を迎える利用者に備え、いつでも対応ができるよう研鑽に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者や家族の希望によりできる範囲で取り組んでいる。また、職員個々の研鑽にも努め、事業所が一体となって支援している。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員が救急救命講習(AEDの活用等)を受けている。マニュアルを作成し、全職員が応急対応できるよう訓練を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	消防署の指導を受けながら、避難訓練の実施。また災害時マニュアルを作成し、職員会議等で避難体制の確認、DVDの活用により災害等に十分対応できるようにしている。また、地域にも災害時の後方支援についてお願いしている。	記述のとおり実践している。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の避難所に町から指定されており、非常時の体制について協力を願っている。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりの生活歴や現状把握を確認しており、誇りやプライバシーの配慮を職員間で徹底している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	プライバシーや人格の尊重を常に考えて介護に臨み、研修や会議、個別介護でも礼儀を忘れないよう話し合っている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的な一日の生活のリズムはあるが、レクリエーションへの参加や体操運動も個人の希望に沿って、その人のペースで参加できるように、できる限り希望に沿うようにしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	手作りの食事を提供する中で、利用者と職員と一緒に食事の準備をし、食事をとり、あと片付けも行うよう努めている。日々、楽しく食を取ることができる雰囲気づくりを		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後も手作り食の提供を続ける。外食については、年度当初に行った。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	水分補給や食事量、栄養バランスに配慮した食事やおやつ、湯茶等の提供に努めている。また、おかゆ、流動食など個々の健康状態に合わせた食事にも配慮し、配膳している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日、口腔ケアを行い、口腔内の清潔保持に努めている。また、歯科訪問医療を利用して口腔ケアの指導・助言をいただいている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	歯科医師の助言をいただき、今後も口腔衛生のために実践を継続していく。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄記録を活用し個々の排泄パターンを把握し、利用者のサインなども見逃さないように、トイレへ誘導し、排泄の失敗がないように取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後においても利用者一人ひとり排泄パターン把握し、生活リズムを作り排泄支援に取り組んでいく。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	週2回以上の入浴を実施、本人の希望に合わせた曜日や時間帯を設定しながら、職員と利用者の1対1での入浴でゆっくりと楽しんでもらえるよう実施している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の生活習慣を大切にしている。夜眠れない人に対しても生活リズムを整え安心して睡眠できるよう支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医師の説明を職員も一緒に受けて、薬の目的、用法、用量を理解し、利用者の薬管理、服薬支援をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ヒューマンエラーを起こさぬよう、今後も細心の注意を払い、職員間で確認を行って服薬の管理、支援を行っていく。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の希望、得意なことを踏まえ、日々の生活の中で生活力を高めるような介護計画を作成し、支援している。	日々の生活の中で十分な工夫がされている。また、行事でのお手伝いといった役割を担っている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望に沿って、動物園、外食など外出支援を行っている。今年度においては、地域のお祭り、盆踊りへも参加した。	利用者本人が喜んでいる状況を伺え、利用者の希望に沿った支援をしていた。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人やご家族と入所の際に決めている。希望があれば所持してもらう事もできるが、実態としてはその事実はない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話連絡や手紙、郵便物保管等の支援をこまめに対応している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共用空間には(七夕、クリスマス、お正月、節分、ひな祭り等の)季節感をもたせた装飾、娯楽空間設定にも配慮している。また、室温や採光、照明等にも十分配慮し居心地よく過ごせるよう工夫している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後も利用者が楽しんでいただけるよう季節感を考えた空間づくりに心がける。

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)						
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画に基づき、本人が安心して生活できるよう支援している。日々の言動から思いを感じ充てて、本人が楽しみながら暮らせるよう努めている。		
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時のアセスメントや本人との会話、ご家族や面会に来た知人からの情報を介護計画に反映させている。		
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院受診の際は本人のくらしの状況等の情報提供を行い、的確なケアにつながるようにしている。また、安全、環境は各々の状態により、事故の発生をどのように防ぐか日々、何度も話し合いを行う。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者本人希望を的確にとらえるとともに、些細な変化に注意を払い適切なケアを行えるよう継続していく。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者のその日のペースに合わせて、できる限り自宅での暮らしや環境を変えずに生活できるよう支援している。		
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の好みの物品などの持込希望を家族にお願いしている。家族写真は、よく見える場所に置くなど配慮している。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者本人の生活様式を変えずに、できる限りの配慮を行っていく。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望に沿って、動物園、外出など外出を行っている。今年度は、地域のお祭り、盆踊りへも参加した。、外出等のサービスに取り組んでいる。	利用者の希望を聞き取り、行事等に参加をしていた。今後も状況を見て事業所として、できる限りの対応をしてほしい。	
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活の中でできること、できないことを探り、特にできることに着目して役割をお願いしている。		
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物の整理、調理手伝いなど、日常に近い生活環境の中、各々の活動場面ができるよう取り組んでいる。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者ひとり一人に合わせた会話や活動場面、趣味や嗜好を活かしたメニューを考え、今後も楽しんでいただけるよう工夫をしていく。

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染防止のため制約していたが、外出、お祭りへの参加と、利用者の楽しみを拡大させることができている。	今後も継続してもらおうよう、できる限りの努力をしてほしい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は本人の希望や思いに寄り添い、安心して安全に暮らせるよう努めている。地域の方々との交流も徐々に進めており、利用者本人にとって施設でのくらしがより良い環境になるよう努めている。	家族のレクリエーション等、行事への参加をお願いしたい。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の状態や表情からも本人の気持ちを読み取り、現状に甘んじることなく改善を図るものは改善をしていく。今後も安心、安全な事業所、利用者、家族に親しまれる施設として運営をしていく。